

競技注意事項

1. 規則について

本競技会は、2019年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項、及び競技注意事項により行います。

2. 受付について

- (1) 競技者受付は、正面スタンド前入口付近の競技者インフォメーション(TIC)にて行います。その際、ナンバーカードと共にプログラムを配付します。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、フリガナ、学年、所属等)があった場合は、出場する競技の90分前までにTICに申し出てください。

3. 練習について

- (1) 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場(以下、本競技場)には補助競技場が無いため、本競技会に出場する競技者に限り、本競技場内で練習を行うことができます。
- (2) 練習はすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行ってください。ただし、競技の運営上、練習を制限することがあります。練習中は各々が事故防止に万全を期してください。
- (3) 周回レースが行われていない時間帯についてはバックストレートを開放します。
- (4) 練習用ハードルの設置は、以下のとおりとします。

	競技種目	練習場所	設置時間
男子	少年共通 110mH	ホームストレート(7、8レーン)	9:15~10:00 12:40~13:00
	成年 110mH	ホームストレート(5レーン)	12:40~13:00
	成年 400mH	第1曲走路からバックストレート(8レーン)	10:45~11:15
女子	少年B100mH	ホームストレート(4、5レーン)	9:15~10:00
		ホームストレート(2、3レーン)	12:40~13:00

- (5) フィールド競技の練習は、競技役員の指示に従って、競技開始前に各々の競技場所で練習を行ってください。

4. 招集について

- (1) 選手招集は、100m スタート地点脇のダッグアウト内で行います。
- (2) 各種目の招集開始・完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻は、タイムテーブルに記載の通りです。リレーオーダー用紙は、招集所に準備しています。
- (3) 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受けてください。
- (4) その際、ナンバーカード・スパイクピンのチェックを行います。また、トラック競技に出場する競技者には、腰ナンバーを配付します。
- (5) 招集に遅れた場合、競技に出場できませんのでご注意ください。

5. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背部用に 2 枚配付します。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさを胸と背に 4 つの安全ピンで確実に固定してください。
跳躍競技に出場する競技者は、胸または背部のどちらか一方でかまいません。
- (3) ナンバーカードは返却不要です。
- (4) トラック競技に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバーを貸与しますので、パンツの右側の上部やや後ろにつけて下さい。(リレー競技はアンカーだけ腰ナンバーを使用します。)
なお、腰ナンバーは競技終了後、その都度競技役員に返却してください。

6. 競技について

- (1) トラック競技の計時は、すべて写真判定装置を使用します。
- (2) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第 143 条を参照してください。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ってください。
- (4) 少年共通男子 110mH のハードルの高さ／ハードル間は、0.991m／9.14m です。
- (5) 少年B女子 100mH のハードルの高さ／ハードル間は、0.762m／8.50m です。
- (6) リレーのメンバー変更について、競技規則第 170 条 10 は適用せず、申込時にエントリーした 4 名以上 8 名以内の競技者のみ出場できることとします。
- (7) リレーにおける第 1、第 2、第 3 走者は、テイクオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまって下さい。
- (8) リレーのスタート用マーカーは、各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外して下さい。

- (9) リレーの各種目に関して、2019 年度に実施される「第 103 回日本陸上競技選手権リレー競技大会」への出場については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報の日本陸上競技選手権リレー競技大会要項をご参照下さい。

(参考 URL : <http://www.jaaf.or.jp/competition/>)

- (10) 跳躍競技、投てき競技で使用するマーカーは主催者で用意します。
 (11) 競技で使用する用器具は、競技場備え付けのものに限ります。
 (12) 少年B男子砲丸投の砲丸の重さは、5.000kgです。
 (13) 成年男子三段跳の踏切板は、砂場から 12m の地点に設置します。
 (14) 成年男子走高跳のバーの上げ方は以下のとおりです。

走高跳	練習	1	2	3	4	5	6	7	
成年男子	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	2m09	2m12	以降最後の 1 人になるまで 3cm 刻み

- (15) 抗議 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、競技結果が電光掲示板に正式発表されてから 30 分以内(次のラウンドがある場合は 15 分以内)に、競技者自身または代理人がTICに口頭で申し出てください。審判長が再度検証し、本部担当総務員を通じて裁定を伝えます。

(16) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければなりません。
 ②競技中に競技場内のスタンド下ダッグアウトから助言(指導)を行うことは禁止します。
 スタンドにコーチングボックスは設けません。
 ③フィールド種目に出場している競技者に対して、競技区域外(スタンド)にいる者が録画した映像を見せることは助力になりませんが、競技区域外(スタンド)から見せることに限定され、録画した機材(スマートフォン・タブレット・ビデオカメラ等)を競技区域内にいる競技者が手に持ってみた場合は助力とみなします。

7. 表彰

- (1) リレー競技については、優勝チームに選手権章と賞状、第 2 位～第 3 位にメダルと賞状、第 4 位～第 8 位に賞状を授与します。
 (2) 第 3 位までの入賞チームは、表彰式にて表彰を行います。競技終了後、速やかに表彰者待機場所に集合してください。
 (3) 第 4 位～第 8 位までの入賞チームには、表彰係で賞状を授与します。

8. その他

- (1) 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外のグラウンド内への立入は競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止します。
- (2) 競技中の事故については、主催者で応急処置はおこないますが、以後の責任は負いません。
- (3) 更衣室は男女別の表示に従い、更衣にのみ使用して下さい。また更衣室には荷物を置かないでください。
- (4) 盗難防止のため、貴重品は各自で管理し、スタンドでの盗難・置き引きに十分注意して下さい。
- (5) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。(競技場及びその周辺や駅などに捨てないでください。)
- (6) 記録証は、1部300円で発行します。希望者は、競技者インフォメーション(TIC)に申し出てください。なお、記録証の受付は14時30分までです。
- (7) 届けられた遺失物は、競技者インフォメーション(TIC)にて競技終了時まで保管します。それ以降については、駒沢競技場で保管します。

競技会コード:19130008/19501402

競技場コード:132090